

大門坂

6月号 月田小学校だより

平成29年5月26日(金) 校長 小林幸雄

真似をするのは、いけないのですか。

毎月隔週で、児童朝礼があります。

児童朝礼の前に、全校の歌唱指導があります。

指導は、今年から岩佐先生です。岩佐先生はピアノが上手く、歌唱の指導も上手な先生です。この日は、手話をつけながら、きれいな高音で「手のひらを太陽に」を楽しく歌いました。子どもたちの表情も生き活きとしています。

その次は、恒例の校長講話となります。

冒頭、次のように聞きました。

真似をすることは、どちらかというといけ
ないのでしょうか。それともどちらかというといけ
ないことなのでしょうか。

このように聞くと、二つに意見は分かれます。
低学年の子を中心に、いけない派が多数を占めま
した。上学年は、良い派が多数です。

さて、答えは、どちらなのでしょう。

以下の問いを考えることで、子どもたちに気付
いてもらいました。

習字のとき、お手本を見て、そっくりに真似て
書くのは、○かな、×かな？

と聞くと、全員○と答えました。

野球を学ぶとき、コーチや監督に投げ方、球の
拾い方など野球の基本を教わります。このとき、
教わったとおりに真似をしながら練習をするのは、
○かな、×かな？

これも、全員○と答えました。

次が最後の問いです。

授業のとき、先生が、ノートにはこのように書
くのですよ。と教えてください。先生の言わ
れるとおりに真似をしてノートに書くのは、○か
な、×かな？

これも、迷うことなく一斉に「まる！」と答え
ました。このようにみると、真似ることは、良い



<5年田植え 泥んこになって頑張ってます>
ことだと気付きます。どの子も納得です。

ちなみに「学ぶ」の語源は、「まねぶ」と言われ
ます。真似をすること、これが「学ぶ」ことの始
まりなのです。応用やオリジナルは、ずっと先の
ことです。

人類史上の全ての発明・発見・創作にも、模倣
(真似)が下敷きにあります。

人間は、無から有を産むことのできる生物では
ありません。既にある下敷から連想、類比、帰納
などを用いて、新しいものを生み出してきたので
あります。

閑話休題。この後、算数ノートがとびっきり丁
寧で、お手本となる子どもを紹介しました。

2年・レノさん、3年・ヒカリさん、4年・カ
イクン、5年・マイさんです。

4名のノートは、コピーされ、現在、廊下に展
示されています。職員の校内研修で、先生方から
文句なく認められた素晴らしいノートです。

次に、3名の子を指名しました。

ソラクン、タクトくん、シオンくんです。どの
子も2年生です。

この子たちの自主勉強ノートも素晴らしく、廊
下に掲示されています。「きみたちは、それぞれに
違う良さがありました。立派です。」と言って、拍
手を送りました。なお、優れたノートの展示は、
今年度、月田小の新たな取り組みの一つです。

最後に、子どもたちに対し、次のような檄を飛ばしました。

運動会も終わりました。5月、6月、7月と本格的な夏に向け、今度は、集中して学ぶときです。

先生の言われることを、丁寧に真似して頑張りなさい。また、友達の悪いところではなく、いいところを真似して自分に取り入れるように頑張りましょう。

只今、掲示率20%です。

毎朝、子どもたちは、「月田っ子宣言」を唱えています。ある時、意地の悪い私は、子どもたちに聞いてみました。

「月田っ子宣言」を、おうちのどこか見えているところに貼っていますか？

すると、低学年を中心に、十数名の子どもたちが突き刺すように手を挙げました。約20%です。

月田奨学会の総会で「学校と家庭と同じ価値観を共有しましょう。」と一度お願いしたことです。

たった一度お願いしただけなのに、忘れずに資料を家に持ち帰り、子どもたちの目につく場所に貼ってくださっているのです。たった一度、挨拶の中で触れただけです。10%もあれば御の字だと思っておりました。まさに、学校への連帯の証です。とても嬉しく、有り難いことです。

先日、月田児童クラブの総会におじゃましました。何と、月田児童クラブの部屋にも、「月田っ子宣言」を掲示して下さっていたのです。

単純な私です。思わず感激してしまいました。



<5年 田植え 昔の人は腰が痛かったんだ…>

世話になっているのは、月田小の子どもたちばかりです。月田児童クラブでも同じ価値観を共有していただくことの意義を、指導者、及び保護者

で確認させていただきました。

中には、朝、家を出る前に、一度唱えて学校に出かけているという家庭もあるそうです。

過日、本校のこの取り組みを、全国から集まった180名あまりの先生方の前で発表する機会がありました。聞いてくださった多くの先生方が、本校の取り組みを高く評価してくださいました。

参加者の感想の中には、「先生の学校で働きたい！先生の学校に我が子たちを通わせたい！その学区に住みたい！と感じました。」とまで書かれた先生もおられました。

講座の最後は、次の言葉で締めくくりました。

月田小学校は、小さな山の中の学校です。

でも、志は高く、月田っ子宣言は、日本の教育再生に向けた、月田発の全国に向けた発信です。

【追伸】

もし、「月田っ子宣言」をうっかり紛失した方、おられましたら、担任に遠慮無く連絡してください。また、いつか、子どもたちに聞いてみたいと思っていますので…。

6月行事予定

- 1日(木) プール掃除(高)
- 5日(月)~10日(土) いじめについて考える週間
- 5日(月) 県教委幹部学校訪問
- 6日(火) 児童朝礼/わくわくタイム
- 7日(水) 人権スポーツふれあい教室(湯郷ベル)
ボランティア清掃
- 9日(金) 読み聞かせ/あいさつ運動/教育相談日/集金日
- 13日(火)~27日(火) 校内読書週間
- 17日(土) 学校公開日/短③/県警「インターネットモラル教室/4年学P(午後)
- 19日(月) プール開き/ノーテレビノーゲームデー
職員読み聞かせ
- 20日(火) 児童朝礼/わくわくタイム/たてわり遊び
芸術鑑賞会(会場:勝山小)
- 21日(水)~27日(火) 家庭学習強化週間
- 22日(木) 委員会/1年学P(親子給食)
- 23日(金) 読み聞かせ/保健集会/学校評議員会
- 25日(日) 3年学P(自転車乗り方教室 13:00)
- 26日(月) 職員読み聞かせ 28日(水) 集金日
- 29日(木) クラブ/体重測定(低)
- 30日(金) 教育相談日/体重測定(高)